

## 平成三十年

## 高岡市消防出初式が開催されました!

二月五日(土)九時より十二時二十分まで市役所前にて

- ・ 出動人員 消防職員180名 消防団員673名
- ・ 出動車輛 消防署7台 ・ 消防団34台



高橋市長の検閲の様子



市役所前での分列行進



池之端での一斉放水

### 栄えある表彰

精勤表彰(十年)表彰

団員 江淵 元将

### ご挨拶

成美分団分団長 橋本 米暁

明けましておめでとございませう

成美は昔から防災に対する意識が高い地域です。人口減少高齢化が進む中「自分たちの町は自分たちで守る」と地域の先輩方の意思を受け継ぎ、日頃から今も夜回りを続けられ、歳末には公民館に提灯を下げ特別警戒を行い、防火にご尽力いただいている町内が沢山あります。

成美小学校では、定期的に行っている防災避難訓練で、子供たちが「自分で考え判断し行動できるよう」先生方と真剣に取り組み防災を常に意識し学んでおられます。

そして歴代クラブ員の功績や「防火の大切さを広く伝える」などの活動が認められ、昨年の3月に成美BFC(少年消防クラブ)が、平成29年度総務大臣賞を受賞されました。まさしく「継続は力なり」と言える受賞だと思います。

今年成美分団は、消防の基本的な動作と操作の正確さを競う「高岡市消防団操法大会」に出場する為に2か月余り練習に励みます。元号が平成から新しくなる年、成美分団の悲願である県大会出場を目指し、団員一丸となって一歩前に進みたいと思っております。

地域の皆様には、積雪時の消火栓確保や分団器具置場等の除雪など日頃から成美分団にご協力を賜っておりますことを心から感謝申し上げます。

## 私たちは地域の安全と安心を守るため 消防団活動・訓練を行っています。



### 秋季検閲訓練

11月11日に市役所前で検閲が行われ博労地区で火災防ぎょ訓練が実施されました。



### 地域行事への参加

9月23日に清掃ボランティア活動として、「早朝空き缶ゼロウォーキング」に参加しました。



### 成美校区・巡回警戒

1カ月に2回（1日・15日）の定期巡回と春と秋の火災予防運動期間中、年末には歳末消防特別警戒。又、台風や洪水などの警報が出ると巡回警戒を行っています。



### 水防訓練

6月2日に水防技術の向上のために出来田地先「北陸新幹線橋梁」の下流庄川左岸河川敷にて実施しました。



### 警防技術訓練

春季訓練・秋季検閲訓練の前後に高岡方面団では総合的な火災防ぎょ技術並びに器具取り扱い技術の向上を図る目的で訓練を行っています。



### ファイヤーパークin成美

11月9日に火の恐ろしさや消防に対する理解を深める為、行なわれたファイヤーパークで指導の手伝いをしました。

## 成美分団団員の体力向上を目的にマラソンの参加や、分団員とその家族の親睦を深めるために慰安旅行をしました。



### 万葉マラソン

6月10日に城光寺の陸上競技場をメイン会場にして開催されました。それぞれ5キロと10キロのコースを走りました。



### 家族慰安旅行

今年は7月に、乗鞍岳や高山市など飛騨地方に行ってきました。活動の根底には家族の理解が必要です。日頃の感謝と団員家族との懇親を深めました。

## おめでとう!成美小学校BFCが平成29年度総務大臣賞を受賞しました。



成美小学校BFC(少年消防クラブ)が、平成29年度の少年消防クラブ表彰で、特に優良な少年消防クラブとして「総務大臣賞」を受賞しました。全校集会や避難訓練の実施の時に、児童の皆さんの「防火」や「防災」の意識を高めたり、「成美BFC新聞」を発行して広報活動にも積極的に取り組んだこと事か評価されたものです。

## 成美分団の今後の行事

- ・高岡市消防団活性化対策事業、分団対抗ボウリング大会  
2月17日(日)
- ・高岡方面団春季訓練  
平成31年3月中旬予定  
9:00~12:00
- ・春季火災予防運動  
3月20日(水)~26日(火)

## 2018年 富山マラソン 成美分団の3人の分団員が 全員完走しました。

10月29日に今年で4回目の開催となる「富山マラソン」に参加した栗田実部長、吉田英喜部長、室谷英夫班長が見事に42.195キロを完走しました。室谷班長の奥様も夫婦仲良く完走されました。

また成美分団は「ねがい道駅伝」、「万葉マラソン」と体力向上を目的として毎年エントリーしております。今年も参加いたしますので応援をよろしくお願いいたします。



「的」に向けて放水をしているところです。

## 指揮者・関班長の 操法大会に向けての決意!

ポンプ車操法大会は、ホースを延長し放水するまでの迅速な行動及び正確性・士気・規律等を競うものです。

出場者は選手・指揮者合わせて5名ですが、それ以外の団員のサポートも大変重要です。団員が同じ目標に向かうことにより団結力が付き、校下の安心・安全に繋がると思っています。

今年の大会では、記憶に刻まれるような結果がのこせるよう頑張ります。

指揮者・班長 関 尚宏

## ポンプ車操法とは

消防団員の訓練の1つとして行われ、「ポンプ車」(一般的には消防車をさします)を使用して基本的な消火作業の「操作」を習得する事を目的として行うものです。

1チーム5人の隊員が開始の合図で「操作」を開始し、「水槽」より「ポンプ車」に水を揚げ(揚水作業といいます)「ポンプ車」より3本の「ホース」を伸ばして結合し、「筒先」(筒先の先端のノズルから水が出ます)から水を放水して「火点」の「的」が倒れるまでの「時間」と各隊員の操作などの正確さにより優劣を決めます。

## 成美分団団員募集!

団員の定員が1名足りていません。「成美校区を守るとい志のある」元気な方は是非ご連絡ください。

成美分団 [ウェブ検索](#)

検索履歴: [消防団](#)

階級	氏名	自治会名
分団長	橋本 米暁	開発本町
副分団長	馬場 裕一	五福羽衣町
部長	慶寺 長造	地子木町
部長	栗田 実	五福縄手町
部長	吉田 英喜	開発本町
部長	細呂木 勉	地子木町
班長	橋田 弘嗣	大坪町三・四丁目
班長	鷺北 稔	地子木町
班長	折本 寛之	上桶屋町
班長	関 尚弘	塩倉町
班長	室谷 英夫	五福縄手町
班長	東 弘光	宝町
団員	今村 裕二	レジデンス新成
団員	井波 大介	明野町
団員	林 靖浩	開発本町
団員	池崎 智幸	開発本町
団員	江洲 元将	熊野町一・二丁目
団員	越井 賢一	向野町
団員	村谷 諭志	地子木町
団員	樋口 順彦	新成町
団員	谷 知洋	熊野町
団員	佐野 博保	油町
団員	鷺北 明紘	木町
団員	山口 泰祐	京町

団員紹介

# 災害時、あなたならどうしますか!

近年大きな災害が発生しています。第一に自分達自身を守りましょう

## 》災害時3つのポイント

ポイント  
1

### 他人事と思わない。

災害時に、自分たちは大丈夫と他人事と思わない。ふだんから避難のための準備や、避難先などを家族と申し合わせておきましょう。

ポイント  
2

### 避難を呼びかけられたら まず「避難の準備」をする。

消防署や消防団から「避難の指示」を呼びかけられたら耳を傾け、「無駄」と思っても、避難の準備をしましょう。

ポイント  
3

### 自分たちを守るために 行動をする!

災害時、避難するときは状況を確認めると共にガスや電気の元を閉め、あらかじめ準備しておいた、身の周りの物や食料を持って指定の施設に避難しましょう。

》詳細な避難先や緊急・災害状況は高岡市ホームページをご覧ください。

### ☆成美校区の指定避難所と近隣の指定避難所

成美小学校・志貴野中学校・こまどり支援学校・高岡市青年の家・市立成美公民館  
川原小学校・市立川原公民館・平米小学校・市立平米公民館

## 私たち成美分団は、生まれ育った地元 成美校区の安全と安心を守る。



決意を新たに、出初式に臨み成美分団前にて撮影しました。(平成31.1.5)

テレビなどで災害の映像を見ても自分たちには関係がないだとか、富山県は昔から災害が少ない所なので自分達は大丈夫だと他人事のように考えてしまいがちです。

しかし近年県内でも災害が起きています。自宅の横を流れている用水や河川、窪地など「成美校区」に災害が発生しても少しも不思議な事ではありません。もし災害が起きた時に私たちはどのように行動するかという事を考えていかなければならないと思います。

「消防署」や「消防団」から避難の指示が出されたら耳を傾け、早く行動をしていただきたいと思います。

私たち成美分団は「安心と安全」を守る地域の中心的存在でありたいと考えております。これからも成美分団の活動に御理解と御協力をお願い致します。

編集担当・部長 吉田 英喜